

スイーツ甲子園 ふくしまチャレンジカップ

4部門で最優秀賞決定 BSフジで9/27放送

産経新聞社と福島県大熊町、富岡町、楡葉町、広野町が共催する4町の特産品を使ったスイーツ作りコンテスト「スイーツ甲子園 ふくしまチャレンジカップ」の決勝大会がJヴィレッジ（楡葉町、広野町）で8月24日（日）に行われ、大熊町のキウイ、富岡町のパッションフルーツ、楡葉町のサツマイモ、広野町のバナナの4部門ごとに最優秀賞が選出されました。決勝大会の様子は9月27日（日）午後1時からBSフジの特別番組として放送予定です。

【公式サイト】<https://sweets-challengecup.com/>



（左から）大熊町賞に選ばれた黒崎翔太さん、広野町賞の水本陽菜香さん、瀬戸口陽葉さん、楡葉町賞の木田美々花さん、脇田葵さん、富岡町賞の河原洋姫さん

全国の高校生を対象に4部門ごとにレシピを募集し、応募総数 547 組の中から書類審査で選ばれた各部門 3 組の計 12 組が決勝大会に出場。120 分の調理審査に臨み、一流シェフ 4 人による厳正な審査の結果、各部門の最優秀賞である大熊町賞（キウイ部門）に黒崎翔太さん（栃木・国際 TBC 調理・パティシエ専門学校）、富岡町賞（パッションフルーツ部門）に河原洋姫さん（岡山・おかやま山陽高等学校）、楡葉町賞（サツマイモ部門）に脇田 葵さんと木田 美々花さん（和歌山・南部高等学校）、広野町賞（バナナ部門）に瀬戸口 陽

2025年8月29日

葉さん・水本 陽菜香さん（鹿児島・神村学園高等部）がそれぞれ選出されました。最優秀賞の高校生らには、審査員を務めたシェフと一緒に各町の特産品を使ったスイーツを開発する副賞が贈られました。開発したスイーツは来年2月に東京・代々木公園で開かれる「ふくしまスイーツフェスティバル」（共催・同上）で販売されます。

※町産以外の食材を使用する可能性があります。

【最優秀賞】

・キウイ部門 大熊町賞 黒崎翔太さん（栃木・国際TBC調理・パティシエ専門学校）



作品名「Première rencontre」（撮影：加賀山裕亮）

・パッションフルーツ部門 富岡町賞 河原洋姫さん（岡山・おかやま山陽高等学校）



作品名「Tarte au passion Fukusima」（撮影：加賀山裕亮）

・サツマイモ部門 檜葉町賞 脇田 葵さん・木田 美々花さん（和歌山・南部高等学校）



作品名「サツマイモ・シブースト」（撮影：加賀山裕亮）

・バナナ部門 広野町賞 瀬戸口 陽葉さん・水本 陽菜香さん（鹿児島・神村学園高等部）



作品名「Lumière」（撮影：加賀山裕亮）

本大会は、今年で第18回を数える「スイーツ甲子園 高校生パティシエNo.1決定戦」の姉妹コンテストとして2023年から開催。東日本大震災と原子力災害からの復興をスイーツの力で応援することが目的で、全国の高校生を対象にキウイ（大熊町）、パッションフルーツ（富岡町）、サツマイモ（檜葉町）、バナナ（広野町）のテーマ食材ごとにレシピを募集。547組の応募があり、12組が決勝大会に出場しました。



スイーツを制作する高校生ら

【大会概要】

- 名 称：スイーツ甲子園 ふくしまチャレンジカップ
- 共 催：大熊町、富岡町、檜葉町、広野町、産経新聞社
- 特別協力：Jヴィレッジ
- 協 力：おおくまキウイ再生クラブ、サン・クリーン、檜葉町振興公社、
広野町振興公社、福島しろはとファーム、貝印、中沢乳業、一般財団法人ドーバー洋酒財団
- 後 援：復興庁、文部科学省、福島県
- 表 彰：キウイ部門・大熊町賞、パッションフルーツ部門・富岡町賞、
サツマイモ部門・檜葉町賞、バナナ部門・広野町賞
- 特別番組：BS フジで9月27日（日）午後1時～放送予定

【公式サイト】

<https://sweets-challengecup.com/>